



祝 ぎ長寿



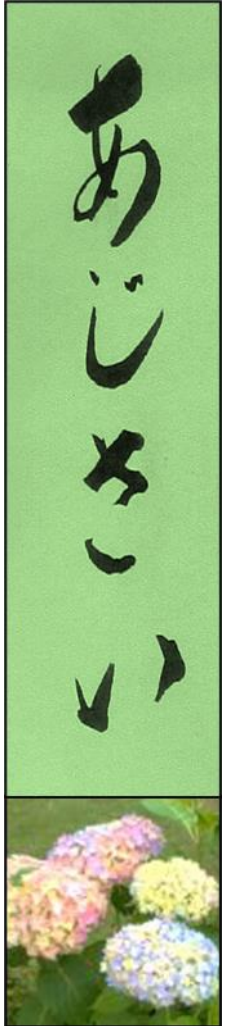
謡会様による元気な踊りをご家族と一緒に見ることが出来て、大盛り上がりでした。

三恵苑では喜寿の方が二名、米寿の方が二名、百歳を超える方が二名もおり、利用者代表のあいさつや乾杯など、いつも以上に入居者の人生経験の深さや貫禄を感じることが出来ました。

特別養護老人ホーム三恵苑

介護職 小森 謡梓希

ここ何年かコロナの為ご家族を呼んで一緒に行事を行えませんでした。が、やっと今年の敬老会からご家族や演芸ボランティアの方を呼んで行事を行うことが出来るようになりました。



納涼祭



来年の納涼祭も参加された皆様楽しく、笑顔になる納涼祭が行えたらいいと思います。

おやつ後に演芸を行い、入居者参加の盆踊りと、『フレッシュ』職員によるお神輿&よさこいを楽しんでも頂きました。

おやつ時にたこ焼き・かき氷・わたあめの屋台を出し、皆さんの目の前で作ったものを食べて頂き好評でした。

苑長のその一言で、例年夕方に行っていた納涼祭を午後から開催しました。

「いつもの日常に納涼祭をいれてみて」

介護職 宇山 和弥

いつもの日常に祭りの風を

納涼祭

支援員 渋谷 隼人

七月二十九日に富士見園の集会室にて納涼祭を行いました。今年は模擬店として、お菓子が景品の射的と輪投げ、日用雑貨が景品のひもくじをご用意させて頂きました。入居者の方々が特に注目していたのは、射的で定番のお菓子から昔懐かしいお菓子があつたとして用意されていたので、皆さんとても吟味しながら楽しませておりました。

入居者の方々から帰り際に「楽しかったよ」とのお言葉を頂き、楽しいお祭りにする事ができたと改めて感じる納涼祭になりました。



《射的》



《輪投げ》



《ひもクジ》



養護老人ホーム富士見園



生活相談員 小野寺 康造



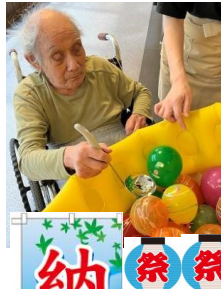
昨年と同様に入居者と職員とのみの開催となりました。今年百歳を迎えた二名を含め、七十五歳以上の方が六十九名いらつしやり、皆さんで長寿をお祝いしました。

富士見園の皆様はとても若々しくて、楽しく活力に満ち溢れた方が多く、作品展に出席された作品も個性豊かな作品が多くみられました。

式典が終了し、いよいよお食事の時間。厨房さんの手料理は毎回皆さんの期待を裏切ることはありません。今回も存分に料理を堪能しました。また、一人一人に対し、心温まるメッセージカードが添えられていて、感謝・感謝で幕を閉じました。

敬老会





九月十七日、敬老会が行われました。ご長寿の皆さま、誠に
おめでとうございます。心より
お祝い申し上げます。

今年、十八名のご長寿の方が
いらつしやいました。本年度も
コロナ禍の為、各階での敬老会の
開催となりましたが、天ぷらや
銀鱈の幽庵焼き等の豪華な昼
食にとっても喜ばれていらつしや
いました。

午後には、各階での表彰式や
職員による余興の相撲、パフォー
マンス、二人羽織や髭ダンスを披
露し、入居者と職員共に盛り
上がりしました。小規模ではあり
ましたが、笑顔が多く見られた
楽しいアットホームな敬老会と
なりました。

敬老会実行委員

山本 真知子

祝敬老会

ご長寿の
お慶びを
申し上げます



特別養護老人ホームひかわ



エイト・エイト・パル

あじさい新聞八十八号という
事で、今回は、「8」にまつわる
話をしたいと思います。

オリンピックなどのスポーツ競
技は、「8位」までが入賞とされ
る事が多いですね。理由は陸
上・水泳競技は「8レーン」ある
事から、決勝に残った「8人」の
ファイナリストとしての栄誉を示
しています。

ではなぜ「8レーン」なのかとい
う事に明確な答えはわからなか
ったのですが、最近の競技場では
「9レーン」まで設置しているところ
が多くなっているそうです。な
ぜなら中・長距離走の場合、第
一レーンが有利になるため、使
用頻度の高さに関係しているよ
うです。よって短距離走では第
1レーンを避け第2から第9レ
ーンを使用しています。もちろん、
新国立競技場も9レーンになっ
ています。

スポーツの秋、あなたも「8」に
こだわって身体を動かしてみては
いかがでしょうか？

三恵会ウエルネス倶楽部



夏祭り 2023

生活相談員 加藤 文祥

少し前になりますが、八月に
デイサービスで「夏祭り」を開催
しました。

法被を羽織って準備完了！み
んなで声を掛け合いながら御神
輿を担ぎ「ワッショイ・ワッショイ」
と夏祭りの始まりです。「子供
の頃、得意だったんだよ」と話さ
れながら射的に向かう顔つきは
真剣そのもの！懐かしい時間を
楽しく過ごされました。



デイサービスセンター

身体を動かした後は、恒例の
おやつ「かき氷」です。シャリシャ
リと涼しげな氷を削る音を聞き
ながら、思い出話は更に盛り上
がります。氷に好みのシロップを
かけてひとときの涼を楽しみま
した。



在宅介護支援センター

民生委員・ケアマネ交流会

ケアマネジャー 宝井 泰子

八月二十六日指扇地区の民
生委員四十名・ケアマネ二十五
名が集まり交流会が開催され
ました。まず各々の仕事内容を
学び、連携が上手くいった事例
を寸劇で観たあとグループに分
かれて名刺交換、グループ討議。

民生委員もケアマネも共に地域
の高齢者を支える立場にありま
すが、「ケアマネがどこにいるか
分からない」「民生委員に連絡
したくてもハードルが高い」等お
互い知らない事もありました。

★守秘義務が共にあるので情報
共有してもいい事が確認できた
★民生委員の名刺に携帯番号
があり連絡しやすくなった
★顔なじみの関係になると相談
しやすい等々

今後、一人暮らしや高齢者の
み世帯は、ますます増えること
が予想されます。

誰かが安心して
暮らせるよう
誰かにつなぐ、
つながることが
大切です。

連携



シニアサポートセンター

レンゲショウマに会いに行く

～御岳山～

この夏、レンゲショウマという花
に会いたくて御岳山に登ってき
ました。

青い空に湧き上がる入道雲。

滝のような汗を流しながら、ひ
たすら歩いてケーブルカーの御
岳駅近くの群生地に着くとそこ
は別世界。ほの暗い林に大群落
をつくつて薄紫の可憐な花を咲
かせる姿は、いつまでもいつま
でも見ていたくなる光景でした。

これからの時期、御岳山は紅
葉も楽しめます。日常を忘れさ
せてくれる風景に会いに行つて
みてはいかがでしょうか。

歩くのが苦手な方は、ケーブ
ルカーで往復できますよ。



令和五年十月一日
三恵会だより第八十八号
社会福祉法人 三恵会